

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保存してください。

解熱鎮痛薬：イブプロフェン製剤

第2類医薬品

エコルネ[®]

ECORUNE

急な痛みを すばやくブロック

- うちみ・ねんざによる痛み
- 頭痛・生理痛・腰痛
- 急な発熱

特徴

- イブプロフェンは、「痛み」や「発熱」の原因となる物質（プロスタグランジン）の生成をおさえ、「痛み」や「発熱」にすばやく効き目をあらわします。
- 眠くなる成分は入っていません。
- 飲みやすい小さなフィルムコーティング錠です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 次の方は服用しないでください。

- (1) 本剤による過敏症状（発疹・発赤、かゆみ、浮腫等）を起こしたことがある方。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある方。
- (3) 15歳未満の小児。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用時は飲酒しないでください。

4. 長期連用しないでください。

🗨️ 相談すること

1. 次の方は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている方。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる方。
- (3) 授乳中の方。
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の方。
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある方。
- (7) 次の診断を受けた方。
心臓病、肝臓病、腎臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病

(8) 次の病気にかかったことのある方。

胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師にご相談ください。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎
精神神経系	めまい
そ の 他	目のかすみ、耳なり、むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って発疹・発赤、やけど様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）等があらわれる。
腎 障 害	尿量が減り、全身のむくみ及びこれらに伴って息苦しさ、だるさ、悪心・嘔吐、血尿・蛋白尿等があらわれる。
無 菌 性 髄 膜 炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心・嘔吐等の症状があらわれる。 (このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている方で多く報告されています。)
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくならない場合。

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、医師、歯科医師又は薬剤師にご相談ください。

便秘、下痢

効能

- ◎打撲痛・ねんざ痛・神経痛・腰痛・肩こり痛・関節痛・筋肉痛・月経痛（生理痛）・頭痛・歯痛・咽喉痛・抜歯後の疼痛・耳痛・骨折痛・外傷痛の鎮痛
- ◎悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の1回服用量を、なるべく空腹時をさけて、水又はお湯でかまわずに服用してください。

年齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15歳以上)	2錠	4時間以上の間隔を置いて3回を限度とする
15歳未満	服用しないでください	

用法・用量に関連する注意

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

(2) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。



(PTPシートの取り出し図)

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

成分・分量と働き

2錠中（1回量）に次の成分を含んでいます。

成分	分量	働き
イブプロフェン	150mg	体の中で、痛みや熱のもととなるプロスタグランジンという物質の生成をおさえ、解熱・鎮痛作用をあらわします。

添加物として乳糖水和物、結晶セルロース、カルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、無水ケイ酸、ヒドロメロース、マクロゴール、酸化チタンを含有する。

保管及び取扱い上の注意

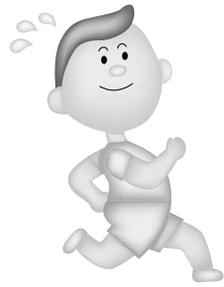
- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

包装

30錠

神経痛・関節痛・腰痛

うちみ・ねんざ痛・筋肉痛



頭痛・歯痛・生理痛



肩こり痛

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

堀井薬品工業株式会社 企画開発部 お客様相談室
フリーダイヤル ☎ 0120-010-320

(06-6942-3485)

FAX 06-6942-1505

受付時間 9:00~17:40 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.horii-pharm.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

フリーダイヤル ☎0120-149-931

製造販売元



堀井薬品工業株式会社

大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号